



東陽の旋風

八代市立
東陽中学校
令和3年2月24日発行

半日バスの運転、お世話になります。

ドライバーの平野さんにあいさつです。

石匠館では、上塚館長のお話を聞いた後、館内を見学しました。

毎回、訪れるたびに新しい発見があります。

大久保自然石橋、いろんな形の石を組んで出来ています。

鍛冶屋上橋、昔は三三が交通の要所でした。

沿道にはもう桜の花が…。

「種山の名工」橋本勘五郎さんのお墓です。

2年生 立志式

～先達の偉業に学び、志を新たに～

2/19

貫

開

往

来

往

来

往

来

哲

徹

動

優

立志の誓い

自分の目標を漢字一字にしたため、立志の誓いを述べています。

日頃見慣れた石橋も、それぞれに歴史や物語があり、改めて先人の知恵や技術、仕事にかける思い、そして東陽町の素晴らしさを知ることができました。子どもたちも、この郷土を誇りに、夢に向かって頑張っていけると思います。運転手の平野さん、上塚館長さん、大変お世話になりました。お陰様でよい立志式ができました。ありがとうございました。

みんなが松山橋を見ている後方の崖の岩が石橋の材料です。

車窓から白髪岳天然石橋を見えています。何と2年生でここに登った強者がいるそうです。

今から9万年前、阿蘇の大噴火で起きた火砕流が固まってきたそうです。

東陽町の素晴らしさを再認識できました。

お忙しい中、私たちのために時間を作っていただきありがとうございました。

最後は石匠館で解散式です。感想を発表しています。

西村先生は、大久保自然石橋を見て、みんなクラスになればいいなあと感じたそうです。

生徒代表お礼の言葉。